

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画に家族の意見が十分に反映されていない事が一部あった。	家族、本人の意見をしっかりと汲み取り、共に作成していく。	面会やサービス担当者会議において、家族、本人の意見を汲み取り、ケアプランの立案を行う。	3ヶ月
2	10	施設独自でアンケートを実施していない。	アンケートを実施して、意見、要望を聞き、運営に反映させる。	8月～9月頃にアンケートを実施する。	6ヶ月
3	2	地域との日常的な交流の機会が少ない。	気軽に挨拶ができる関係を築く。	町内の地藏盆、秋祭りに参加し合う他、防災訓練にもお声掛けを行う。	12ヶ月
4	27	職員の情報共有のために、個別の記録が活用されていない。	ユニットの申し送りノートと合わせて機能させる。	個別記録にケアの実践や気づき等を記入する。	3ヶ月
5	4	運営推進回で地域代表の参加者が少ない。	新たな参加、協力者を増やす。	自治会長さんの出席がなかったが、年度が変わり自治会長さんも交代され、これを機にお声掛けし、参加して頂けるよう努力する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。